

ミュラー探偵事務所（1986）

MULLERS BURO

メディア 映画

ジャンル ミステリー

製作国 オーストリア

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1988/09/24

公開情報 T A M T

【解説】

アメリカ映画への憧れが奇妙な形で噴き出した、オーストリア産のゴッタ煮フィルム・ノワール。セクシな赤毛の秘書、デスクの抽出しにはスコッチのボトルーと、お膳立ては揃えているのだが、まともな仕事とはご無沙汰続きの探偵ミュラー。“I・バーグマン”と名乗るブロンド美女という、久々の依頼人に心躍らせるものの、その日の新聞にはたった今帰ったばかりの彼女の死亡記事が載っている……。狐につままれた思いで調査に乗り出すミュラーの前に現れるのは、ベッドでイタす最中悶えつつ歌い出す女や、マシンガンに撃ち抜かれて音楽つきで踊り出すギャング（まさに死の舞踊）など、ワケのわからぬ連中ばかり。それでも物語の内容は、ごく真ッ当なミステリーを装っていて、観てるこちらにも狐につままれる。

【クレジット】

監督	ニキ・リスト	Niki List
脚本	ニキ・リスト	Niki List
撮影	ハンス・ゼリコフスキー	Hans Selikovsky
音楽	アーニー・ゾイベルト	
出演	クリスチャン・シュミット	
	アンドレアス・ヴィタセク	
	バルバラ・ルドニラ	